

準備委員会企画シンポジウム4 〔公開〕

授業改善

—心理学からの提言—

【企画趣旨】

授業を実践する教師にとって、よりよい授業を創り出すことは永遠の課題であろう。そもそも「よい授業」とはどのようなものなのか、そして授業をよりよくするとはどのような営みなのだろうか。そのような問いにあらためて向き合い、一人ひとりの教師がそれを具体的な実践に活かしていくためのヒントを心理学の理論に基づいて提供し、ともに考えを深めていくことを目的として、本公開シンポジウムを企画した。

具体的には、とりわけ授業について考える上で示唆に富む心理学の研究領域として、「学習・発達」、「思考」、「感情」、「動機づけ」、「社会・文化」を取り上げ、各話題提供者が「よりよい授業を教師が創っていく上で大切にすべき点」について、心理学理論に基づいて整理し、提言する。また、それらの話題提供に対して、授業研究、授業実践の観点から指定討論者がコメントし、登壇者相互に討論を行う。

心理学からの提言とその場でのコミュニケーションが、今後のよりよい授業の創造、ひいてはよりよい子どもの学びや育ちにつながっていくことを願っている。